

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	アジア諸国における3Rの戦略的実施支援事業拠出金		<b>担当部局</b>	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成21年度		<b>担当課室</b>	循環型社会推進室		室長 永島 徹也		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	循環型社会形成推進基本法(平成十二年六月二日法律第百十号) 第三十一条・・・『国際的協調のための措置』		<b>関係する計画、通知等</b>	循環型社会形成推進基本計画第5章『国の取組』第3節『海外との関係における資源循環』、3Rイニシアティブ				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	アジア各国においては、3R国家戦略に基づいて、3Rや廃棄物管理の具体的な事業形成や政策立案を進める必要があるが、当該分野は、従来優先度が低いために実績に乏しく、また、これらの国では開発全般にわたって先進国の支援を必要としている。このため、3R国家戦略の策定を支援した我が国として、国連機関と連携して、各国での戦略の実施を促進することを目的し、アジアでの循環型社会構築に貢献する。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	我が国の支援等により、ベトナム、バングラデシュ等アジア数カ国で3R国家戦略の策定が進んでいることを踏まえ、各国における3R関連の事業形成や政策立案を促進するため、各国間の政策対話の推進や多様な関係者間の協力等を通じてアジア地域の3Rを推進するプラットフォームである「アジア3R推進フォーラム」を開催するとともに、国家戦略に基づく取組を促進するためのモデル的事業計画の策定等を行うため、実施主体となる国連機関(国連地域開発センター(UNCRD))に対して拠出を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予 算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	28	25	24	22	22	
	執行額	28	25	24				
	執行率(%)	100	100	100				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	「アジア3R推進フォーラム」の開催により、ハイレベルでの政策対話が行われ、アジアにおける3Rが促進されることを目的としているため、定量的な成果目標の設定が困難である。		成果実績					
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	アジア3R推進フォーラムの開催と、議長サマリーの採択 なお、アジア諸国における3Rの戦略的実施支援事業拠出金はUNCRDに対する拠出金のため、定量的な活動指標の設定が困難である。		活動実績 (当初見込み)			( )	( )	( )
<b>単位当たり コスト</b>	(円/ )		算出根拠					
<b>平成24・25 年度 予算 内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	政府開発援助国際連 合地域開発センター拠 出金	22	22					
	計	22	22					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	アジアでの循環型社会構築に貢献するため、国自らが実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	UNCRDから決算の報告を受け、使途等の確認を行った。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	議長サマリー及びその付属文書として「アジアにおける資源効率的な社会の達成に向けた3Rに関するシンガポールフォーラム提言」がリオ+20に対する地域のインプットとして提出されており、本フォーラムは世界における廃棄物管理に関する議論に貢献している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成23年度においては、シンガポールで開催されたアジア3R推進フォーラム第3回会合の成果文書として、議長サマリー及びその付属文書として「アジアにおける資源効率的な社会の達成に向けた3Rに関するシンガポールフォーラム提言」が取りまとめられた。この議長サマリー及びシンガポールフォーラム提言は、平成24年6月に開催されるリオ+20に対する地域のインプットとして提出されており、本フォーラムは世界における廃棄物管理に関する議論に貢献している。また、拠出先であるUNCRDから決算の報告を受け、使途等の確認を行った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	効果と使途に留意しつつ、引き続き必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	113	平成23年行政事業レビュー	107

※平成23年度実績を記入

環境省  
24百万円

【拠出金】

A. 国連地域開発センター(UNCRD)  
24百万円

「アジア3R推進フォーラム」開催支援・  
運営及び国家戦略に基づく取組を促進  
するためのモデル的事業計画の策定  
等を行うプロジェクト経費として拠出。

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A. 国連地域開発センター(UNCRD)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金	3R国家戦略策定支援・アジア3R推進 フォーラム開催支援費	24			
計		24	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連地域開発センター (UNCRD)	3R国家戦略策定支援・アジア3R推進フォーラム開催支援費	24	拋出金	—